

# 《 動物園探検隊日記 》

No. 1

4月22日 (火)

テーマ

【 しっぱ 】



お天気に恵まれ、動物園日和!! 第1回目の動物園探検隊がスタートしました! 先ずは探検隊ファイル作りです。そして、探検隊前日に事前学習を行いました。



平均台の上(高い所)を  
手を下にして、「きをつけ」の  
ポーズをしたまま歩きます。  
バランスを取るために、  
どうしても手を広げたり、  
よろついたり、落ちたりして  
しまいます。「どうして動物は

高い木の上に登ったり、歩いたりできるんだろう?」と皆が考えると

# 《 動物園探検隊日記 》

No. 2

「しっほ!」とひらめきました。明日の探検隊のテーマは「しっほ」です。プリントも使ってどのしっほがどの動物なのかを考えました。「早く正解が知りたいな〜!」と明日の探検隊が待ちきれない子ども達でした。集合時間・持ち物を伝え、子どもたちと、何度も復唱して確認をしました。



探検隊当日。9:10

集合でしたが、9:10には

←もうこの状態 

「先生はやく行こうよ〜」と

出発が待ちきれない

様子の子もたちでした。

バスの中では、動物へのしっほの話を聞いたり、動物のしりとりを楽しんだり、ワクワクの子どもたちでした。

バスを降りてからは  
2人組のペアで歩きます。  
今日1日移動する時は  
ペアの子を見つけ、探検隊  
をします。いけない時には、  
「〇〇く〜ん」と大きな声で  
呼びペアの子を見つけに  
行く子どもたちでした。



# 《 動物園探検隊日記 》

No. 3

1番に見た動物は、  
「チンパンジー」です。  
「チンパンジーには、しっぽが  
ない!!」と発見した子ども  
たち。「糸色村あると思った  
のにびっくりした」と言っ  
ていました。



発見したら、先生たち  
に発見したことを伝えて  
探検隊ファイルの発見ノート  
を記入してもらいます。  
早く書いてもらいたい子ども  
たち。行列になっいて  
2番目、3番目の子たちは、

「先生ちゃんからはやくん」と言っていました。

この日の引率は、  
みく先生・ながわら先生と、

みわこ先生



# 《 動物園探検隊日記 》

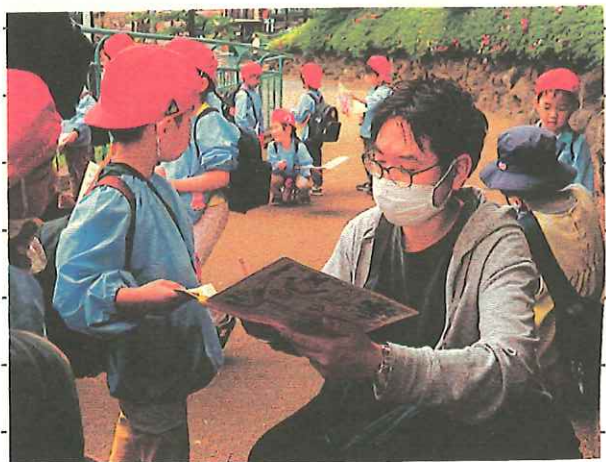
No. 4



くみこ先生

そして...

理事長先生



たくさんの先生たちが探検ファイルを記入してくれました！



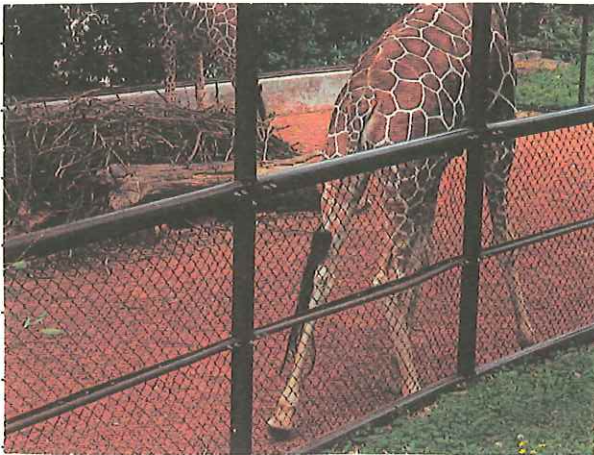
チンパンジーの次は、  
“レッサーパンダ”です。  
高い木の上にいたので  
しっぽがよく見えました。  
「しろとちやいろの色がしましま！」  
「しっぽがふわふわしてる！」と  
たくさんの発見をしていま  
した。

# 《 動物園探検隊日記 》

No. 5

次は、はちゅう類館。

“ワニヤカメ”のしっぽを  
観察しました。「カメは  
とんがってるしっぽだった!」  
「ワニはしっぽがギザギザ  
していた!」「強そうな  
しっぽだね～」と言っ  
ていました。



次は、“きりん”としまうま!  
「きりんのしっぽは鬃の毛  
みたいだね」、しっぽに  
も模様がある!、  
「ぶらんぶらん揺らして  
いるよ!」

最後はサルの仲間たち。  
“フサオマキサル”はあみ目  
にしっぽを糸巻ませて移動  
したり、ロープにしっぽを  
巻きつけてぶらさがったり  
していました。「なんでしっぽ  
だけぶらさがれるの!」と  
疑問をもっていました。



# 《 動物園探検隊日記 》

No. 6



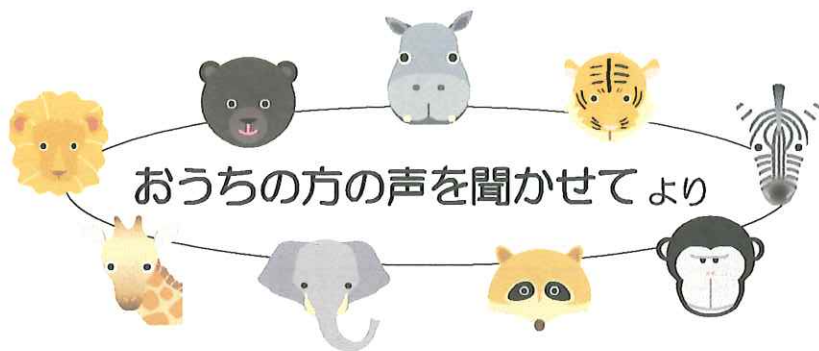
初めしの探検隊とは  
思えないほど、たくさんのお見  
をした子どもたち。キリンを  
見たいあたりから、「おなか  
すいた〜!」と腹ペコな  
様子。お友だちとシートを  
広げてお弁当を食べました。

「おにぎり持ってきた!」  
「私はサンドウィッチだよ!」  
と自分のお弁当を見せ合い  
楽しもうな子ども達でした。  
お弁当を食べ終わったら  
アिकाカ米佳園に帰ります。  
帰りのバスでは、疲れたのか  
行きよりもはるかに静か!  
寝ている子もいました。



園に戻り、事後学習を行っ  
ました。自分で予想した答え  
が正解すると「あ〜!」  
と嬉しそう。たくさん歩いて  
疲れているはずなのに、  
集中してプロジェクトに取り組む  
子どもたちでした。

第2回は5月の金沢動物園をお楽しみにな



ご家庭での子ども達と、皆様の様子を聞かせてもらおうと、探検隊がお家の中まで続いていることが本当に良く伝わってきます。探検隊は終わらない！ですね。ありがとうございました。一部ではありますが、ここに掲載させていただきます。

動物園探検隊は、事前に調べたことや動物園で直接自分の目で見て発見したことを通して、その後幼稚園で仲間と振り返ったり、家族と振り返ったりして興味関心を深めていく活動です。発見する楽しみを十分に経験し、子どもの発見する力を伸ばすためのもので、正解を導き出すという活動ではありません。

動物園探検隊が「知らないこと（疑問に思ったこと）」「興味を持ったこと」を大切に、友達・家族に伝え合う中で、それらがより一層の興味となり、子どもにとっての関心がより広がり、深まることのきっかけになればと思っています。（園長）

◎ 前日持ちものと時間を先生に伝えられたときから、すごく楽しみにしていて、入念に準備をしていました。上の子たちを見ていたので、探検隊の存在を知っていたので、いよいよ自分の番だとよろこんでいました。

当日少し緊張した様子も見られましたが、ワクワクしながらバスに乗り込んでいきました。帰ってきて「どうだった？」と聞くと「楽しかったけど、疲れた」と話してくれました。ですが、動物園にいなかった動物のしっぽを「図鑑で探したい！」と家に帰ってからも探検隊は続いていました。「トラ、ライオン、ワラビーはいなかったから」と図鑑で探して予想と合っていると「あ！合ってた！」とうれしそうにしている様子を見て、こちらまでうれしくなりました。本人が納得するまで、一緒に調べようと思いました。

- ◎ 前の日の夜は、探検隊が楽しみすぎて眠りにつくのがいつもより遅くなるくらいでした。「明日はしっぽについて探検するんだよ」と教えてくれました。発見ノートを見て、しっかりと観察ができていて初めてなのに感心しました。

この探検隊の活動で観察力や感性が育てば嬉しいです。本人は今から次の金沢動物園へ行く日を楽しみにしています。次回も楽しんで探検してもらいたいです。

- ◎ 前日「すごく早く幼稚園に行くんだよ。遠足だから」「レジャーシートがあるよ」としっかり伝えてくれた。

幼稚園の帰り道に「どうだった？」と聞くと「動物のしっぽ見ながらまるつけるの楽しかった」「〇〇くんが一緒にお弁当たべよって誘ってくれた」と教えてくれた。あと「アビシニアコロブス」とむずかしい名前の動物をスラスラ言っていて驚きました。

普段は動物を見て「かっこいい」「かわいい」「大きい」など似たような感想が多いですが、注目するポイントを決めると、よく観察ができ、印象にも残るので、いいなと思いました。



観察ノートを自分で書きたがっているひともいますが「観て、感じて、考える」ことを充分していきたいと思います。

そのため、先生達が子どもの言葉を聞いて書きとっていきます。（急いで書くので、読みにくかったり、間違えがあるかもしれませんが、ご理解ください。）

